

/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---



令和3年12月6日

自治会の皆様へ

蔵持町里自治会

## 12月度自治会役員会議事録・連絡事項

日 時 令和3年12月5日(日)19:00～

場 所 里コミュニティセンター

### 自治会長挨拶

今年もまた、コロナ禍での年の瀬が近づきました。区民の皆様方におかれましては健康に注意していただき、少しでも安全、安心な生活が送れるようにと願っています。

### 議題

#### ① 新年どんとについて

西(1～2組)・中(3～5組)・東(6組)で相談してください。実施するとすれば準備が1月9日(日)、点火は1月10日7時(月:成人の日)となる予定です。

#### ② まちづくり委員会について(報告)

◇ 12/19(日)蔵持地区一斉美化活動、里コミュニティに集合、8時30分～。但し、雨天の場合は中止。燃えるゴミ、燃えないゴミを中心に行い、資源ゴミや粗大ごみは対象外とします。

◇ 11月20日(土)の安全確認訓練については、  
(確認数) 52世帯 150人 (未確認数) 1世帯 3人 でした。

避難訓練は感染状況の予想から計画しませんでした。実施可能だったとも思われます。体制の確認や見直しも課題です。その他、今後に向けてお気づきの点や反省事項などあれば役員までお寄せいただければと思います。

◇ その他、地域交付金の処理方法、駐車場の要望書、蔵清水井戸の滅菌機取替、防犯カメラ設置、投票所の場所設定などが話し合われました。

◇ <第六波対策——議題ではありませんでしたが念のため>

12月1日付の名張市対策本部のガイドライン 【回覧】をご覧ください。

新型コロナは、何故か激減しずっと落ち着いた状況が続いており、このまま推移してくれたら、と祈りたい気持ちです。

そんな折、地球の裏側で起こったことと傍観していた変異株の脅威が、グローバル化した世界で、あっという間に身近に迫っています。世界の貧困への警鐘でしょうか？水際対策で時間稼ぎしても、いずれ拡大してくるのは必至と思われます。

もう一つ気掛かりなのは、3回目接種が原則8か月後とされていることです。早期に接種したハイリスクが想定される高齢者など、免疫の空白が生じるのではないかと心配です。どこに無症状の感染者が潜んでいるか見えない中で、3回目接種は是非とも前倒しで(世界の貧困地域対策とのトレードオフではなく並行して)実施してもらいたいものです。

ともあれ、マスクや手洗い、換気など、これまでの生活で習慣化してきた対策を大切に、さらに定着させ、早くトンネルを抜け出したいものです。

### ③ その他

#### ◇管理不全土地問題について

検討した結果、訴訟の再開は見合わせ、先に民事調停の方を試みることにしました。吹田、羽曳野各簡易裁判所に申し立てをしました。

#### ◇中央浄化センターの臭気測定報告 【回覧】を参照して下さい。特に問題なしとのことです。

#### ◇ホームページ開設の必要度

現在、緑が丘自治会が HP をもっていますが、宝くじ助成でノートパソコンが導入される機会でもあり、役員会で相談しました。各組でも話し合っただけならばと思っています。

#### <12月～1月の予定、行事と回覧>

たくさんの取り組みが計画されており、「探鳥会」など初めての企画もあります。「市民センターだより」でご確認ください。それに伴って案内文書もたくさんあります。主催者からは、区民の皆様方への積極的な参加の呼びかけがありました。よろしくお願いします。

【回覧】「蔵持市民センターだより」「蔵持地区一斉環境美化の日」「蔵持まちづくり通信 Vol.36」「蔵小だより」「学校 NEWS」「味噌づくり教室開催!!」「探鳥会」「葉牡丹の寄せ植え講習会開催」「出前トーク ご案内」「認知症サポーター養成講座」「法務局の2つの制度」「中央浄化センターの維持管理作業に伴う臭気測定報告について(報告)」「市民活動等における新型コロナウイルス感染症拡大防止のためのガイドライン」

次回役員会 令和4年1月9日(日)19:00～

① 役員改選について ② まちづくり委員会より ③ その他

区のホームページ開設の必要度について

- 宝くじ助成で大きな備品が導入されるが、来年2月に市が設置状況等について検査、点検。
- 特にノートパソコンについては、活用方法等について説明できるように準備しておかなければならない。
- 備品はコミュニティセンターの中で利用しなければいけない。(手元に置いて使えるというノートパソコンの利点が生かせないという問題については将来的に検討。)
- ノートPCは、とりあえずは、文書作成、管理など以外に、HP開設に検討中だと、回答しておく予定である。
- そのためには、コミュニティセンターを基地にするため、コミュニティにインターネットを導入する必要がある。(NTTもしくはアドバンスコープ) 書記用のPCをサーバーに使う予定。
- HPの活用目的は、外部発信ではなく、回覧の利用を補えるような区内での情報共有
- 回覧は書き留めるなどして情報を保持しなければいけないが、HPが利用できると、例えば、行事の場所、日程だけでなく詳細も確認しやすい。また、本来回覧向きではないような情報も回覧で回している状況も気になる。
- 各家庭でのネット環境だが、スマホの普及状況などを考えるとかなりの程度まで利用できるのではないかと推測。各組でも確認を。
- 内部での情報共有のためには、安全面で言うとイントラネットだが、これは全く非現実的。(経費がかかるだけでなく、高度な専門性も要求され、素人は手が出ない。)
- 実用的には、インターネットをイントラネットのように使うしかない。誰にでも見られるというリスクは避けられないが、外部には興味をひかないような内容にすることでリスクは軽減できると思われる。
- 掲載する内容を、その都度役員会で確認してから行うべき。
- HPの運営を自分らでできるかについては、上記のような構築にすれば、その都度内容をはりつけるだけなので難しくはないと思う。複雑な情報は適宜リンクを貼って、サイトから抜け出してもらえばいい。緑が丘のHPを真似すればいい。ともあれ、別に急ぐことでもないので慎重に進めていければいい。